

2019年度 第15回全道自治体職員フットサル大会 北ブロック 開催要項

1. 主 旨 本大会は、地方自治体職員の親睦と交流を図るとともに、公の施設の設置・管理にあたるものとして、北海道フットサルの普及と発展のためにささやかながら貢献することを目的とする。
2. 名 称 2019年度 第15回全道自治体職員フットサル大会 北ブロック
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟、北海道自治体職員サッカー連盟
4. 主 管 旭川地区サッカー協会、旭川フットサル連盟
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、旭川市、旭川市教育委員会、公益財団法人旭川市体育協会
6. 協 賛 (株)モルテン
7. 期 日 2019年10月26日(土)、27日(日)
8. 会 場 旭川市リアルター夢りんご体育館(旭川市総合体育館)
住所:旭川市花咲町5丁目4040 番地19 TEL:0166-54-5411
9. ブロック区分 十勝・釧路・網走・根室・旭川・道北・宗谷・北空知の各地区サッカー協会を基本とするが、チーム事情により他の地区からも参加できるものとする。
10. 参加資格 (1) 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル第1種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
(2) 2019年度、北海道自治体職員サッカー連盟に加盟したチームであること。また、同一自治体職員をもって構成されたチームであること。
(3) 大会参加申込書提出前に加盟登録手続き4項目がすべて終了していること。(加盟チーム登録・加盟職員登録・ユニフォーム登録・加盟金振込)
(4) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
11. 参加チームとその数 参加チーム数は最高24チームまでとし、申込みが24チームを超える場合の参加チーム選考基準は、次のとおりとする。
 - ① 複数チーム申込みの自治体からは1チームのみの参加とする
 - ② 大会開催ブロック区分のチームを優先する
 - ③ 全道自治体職員サッカー選手権大会に未出場のチームを優先する
 - ④ 帯同審判員がいるチームを優先する
 - ⑤ 抽選
12. 大会形式 (1) 原則1グループ3チームによる1次ラウンド(総当り戦)と決勝ラウンドにより実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
(2) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。
(3) 3位決定戦は行わない。
(4) フェニックストーナメントを実施する場合は、決勝ラウンドに進出できなかったチームがトーナメント方式で行う。
(5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(6) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内での総得失点差

- ⑤ グループ内での総得点数
 - ⑥ 抽選
 - (7) フェニックストーナメントの試合時間は、組合せを決定する際にチーム数により調整し、決定する。
 - (8) 各グループ2位の中で成績上位のチームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 各グループにおける総得失点差
 - ② 各グループにおける総得点数
 - ③ 抽選
13. 競技規則 大会実施年度 フットサル競技規則による。
14. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) ピッチサイズは、原則として 40m × 20m とする。
 - (2) 試合球は、フットサル 4 号ボール
 - (3) 競技者の数
 - ・競技者の数 : 5 名
 - ・交代要員の数 : 10 名以内とする。
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。))とする。
 - (5) ユニフォーム
 - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程(2017 年 4 月 13 日施行)に則る
 - (6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
 - (7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
 - (8) 試合時間

1次ラウンド(総当り戦)は、12分間(前後半各6分間)、決勝ラウンドは、16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは、1次ラウンド2分間、決勝ラウンド3分間とする。(前半終了から後半開始前まで)なお、チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。

- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 1次ラウンドは引分けとする。
 - ② 決勝ラウンド及びフェニックストーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する
 - ③ 決勝戦においては、6分間(前後半各3分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) タイムアウトは、適用しない。

15. 懲 罰
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のあるとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
 - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

16. 参加料等 参加料 20,000円(消費税込み)、審判不帯同料 16,500円(消費税込み)

17. 参加申込み
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手25名・役員4名とする。
 - (2) 参加申込みは所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)・(B)・(C)宛てにE-mailで送付すること。(※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。)
 - (3) 参加料 20,000円(消費税込み)は申込みと同時に申込先(B)へ納入すること。
 - (4) 申込締切日 2019年9月18日(水) 17時まで 厳守
 - (5) 上記(4)申込締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

- 申 込 先
- (A) 公益財団法人北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
- (B) 旭川地区サッカー協会
〒070-0901 旭川市花咲町5丁目4040番地19 旭川市リアルター夢りんご体育館内
TEL(FAX 兼用):0166-51-0122
E-mail: afa-office@wind.ocn.ne.jp
・参加申込書(E-mail) ※選手登録番号を必ず記載のこと
・参加料 20,000円(消費税込み)
・審判不帯同料 16,500円(消費税込み)
・大会参加料及び審判不帯同料振込口座
旭川信用金庫 銀座支店 普通 0466856
(口座名)旭川地区サッカー協会 大会申込口
理事長 山岸 健人(ヤマギシ けん)

(C) 北海道自治体職員サッカー連盟
加盟登録審査担当 常任理事 児玉 啓秀
E-mail: palpal1644@gmail.com

・参加申込書(E-mail) ※選手登録番号を必ず記載のこと

18. 組 合 せ 組み合わせは、公益財団法人北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は公益財団法人北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
19. 帯 同 審 判 (1) 参加チームは、3級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判員は、2日間その業務に当たるものとする。
(3) 帯同審判員は、選手と兼ねることはできる。その際は審判職を優先しなければならない。
(4) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
(5) 3級以上の審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,500 円(消費税込み)を主管地区サッカー協会に納入すること。
(6) 2日目フェニックストーナメントについて、大会協力審判員の協力により実施するため、3級以上の審判員を帯同できないチームは、前記不帯同審判料の負担とともに、大会協力審判員(4級)を1名チームに同行させること。その氏名・級を参加申込書の帯同審判欄に記入すること。(保有資格欄に4級と記載されている審判を「大会協力審判員」の登録とみなす)
20. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2019年10月26日(土) 9時00分から
(2) 会 場 : 旭川市リアルター夢りんご体育館(旭川市総合体育館) 会議室
※欠席の場合は、本大会の参加を認めないこともあるので必ず出席すること。
21. 開 会 式 (1) 日 時 : 2019年10月26日(土) 監督会議終了後
(2) 会 場 : 旭川市リアルター夢りんご体育館(旭川市総合体育館)
22. 表 彰 及 び 閉 会 式 (1) 優勝、準優勝、第3位には公益財団法人北海道サッカー協会並びに共催者から表彰状を授与する。なお、優勝チームには公益財団法人北海道サッカー協会杯並びに北海道自治体職員サッカー連盟杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
23. 負 傷 及 び 事 故 の 責 任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
24. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 1次ラウンド:監督会議時に合わせて実施する。
② 決勝ラウンド及びフェニックストーナメント:各試合競技開始時間の20分前に行う。
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの代表者及び審判員出席のもと以下について行う。
(ア) 選手証はチェックのため持参(監督会議)すること。なお、決勝ラウンド及びフェニックストーナメントでは、特に指示がない限り選手証の提出は不要。
(イ) FP及びGKそれぞれ正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守等について確認を行う。

- (2) メンバー提出用紙
1次ラウンドのメンバー提出用紙は、各試合 20 分前に大会本部運営責任者へ提出すること。決勝ラウンド及びフェニックストーナメントはマッチコーディネーションミーティング時に提出すること。
- (3) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) ブロック毎の上位による決勝大会は行わない。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料については、蓋のついた容器による「水のみ」に限定する。
- (8) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (9) この大会は北海道自治体職員サッカー連盟に加盟登録しているチームのみが参加できる大会となっているので、各所属地区協会は参加申込書を受理する際に、チームに加盟登録手続きが完了しているか確認すること。
- (10) 本開催要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び北海道自治体職員サッカー連盟にて決定する。

以上